

**CAC** 株式会社 CAC Holdings



# CAC REPORT 2015





おかげさまで50周年

IT & ヘルスケアサービスで  
世界を変える、未来を変える。



1966年8月8日。

日本の独立系ソフトウェア専門会社の先陣を切って、私たちは誕生しました。  
それ以来今日に至るまで、時代の要請や環境を先取りし、カタチを変えながら  
私たちは進化してきました。

既存の環境に満足することなく、失敗を恐れずに挑み続け、何度も何度も生まれ  
変わりながら成長して行く様が、私たちCACグループです。

私たちは、決して進化を止めない。

生まれ変わり続けることで、次の機会をつかみに行きます。

**ReBirth!**  
BEYOND

## CONTENTS

01 CACグループについて	19 価値創造の道すじ	35 見えない資産
11 CEOメッセージ	21 成長のフロンティア	39 財務データ
15 財務戦略	23 事業概要	44 株式情報
17 中期経営戦略	29 コーポレート・ガバナンス	45 会社情報

# 私たちは様々な挑戦を繰り返しながら、50年間、成長し続けてきました。

CACグループの成長の軌跡は、50年間の「挑戦の歴史」でもあります。

失敗を恐れず、私たちは誰も手掛けていない領域に挑んできました。

これからの50年、私たちはステージを本格的にグローバルへ移し、更なる企業価値創造に挑みます。

売上高(億円)

600

500

400

300

200

100

1966 1967 1968 1969 1970 1971 1972 1973 1974 1975 1976 1977 1978 1979 1980 1981 1982 1983 1984 1985 1986 1987 1988 1989 1990

1974

技術レポート誌  
「SOFTECHS」創刊  
(現在も発刊中)



1971

アウトソーシング専門会社  
(SSK)発足

1966

他社に先駆けて独立系  
ソフトウェア専門会社  
としてコンピュータ  
アプリケーションズ  
(CAC)設立



創業者 大久保茂氏

1994

3社合併により  
シーエーシー誕生



1990

欧州法人設立



1986

技術研究所設立  
AIなど先端技術研究開始

1989

米国法人設立



1978

台湾法人設立  
日本のソフトウェア会社  
として初の海外資本進出

創業期

成長期

2006 ~ 2010

CRO会社複数を経営化

2000 ~ 2006

事業拡大のため複数の会社を子会社化、合併会社設立

2002

オフショア事業の  
開発体制拡充のため  
中国のIT企業を子会社化

2005

非コア事業売却

2000

・東証一部上場  
・中国法人設立



2014

・持株会社体制に移行  
・インドのIT企業を子会社化



2015

シンガポールの  
IT企業を子会社化

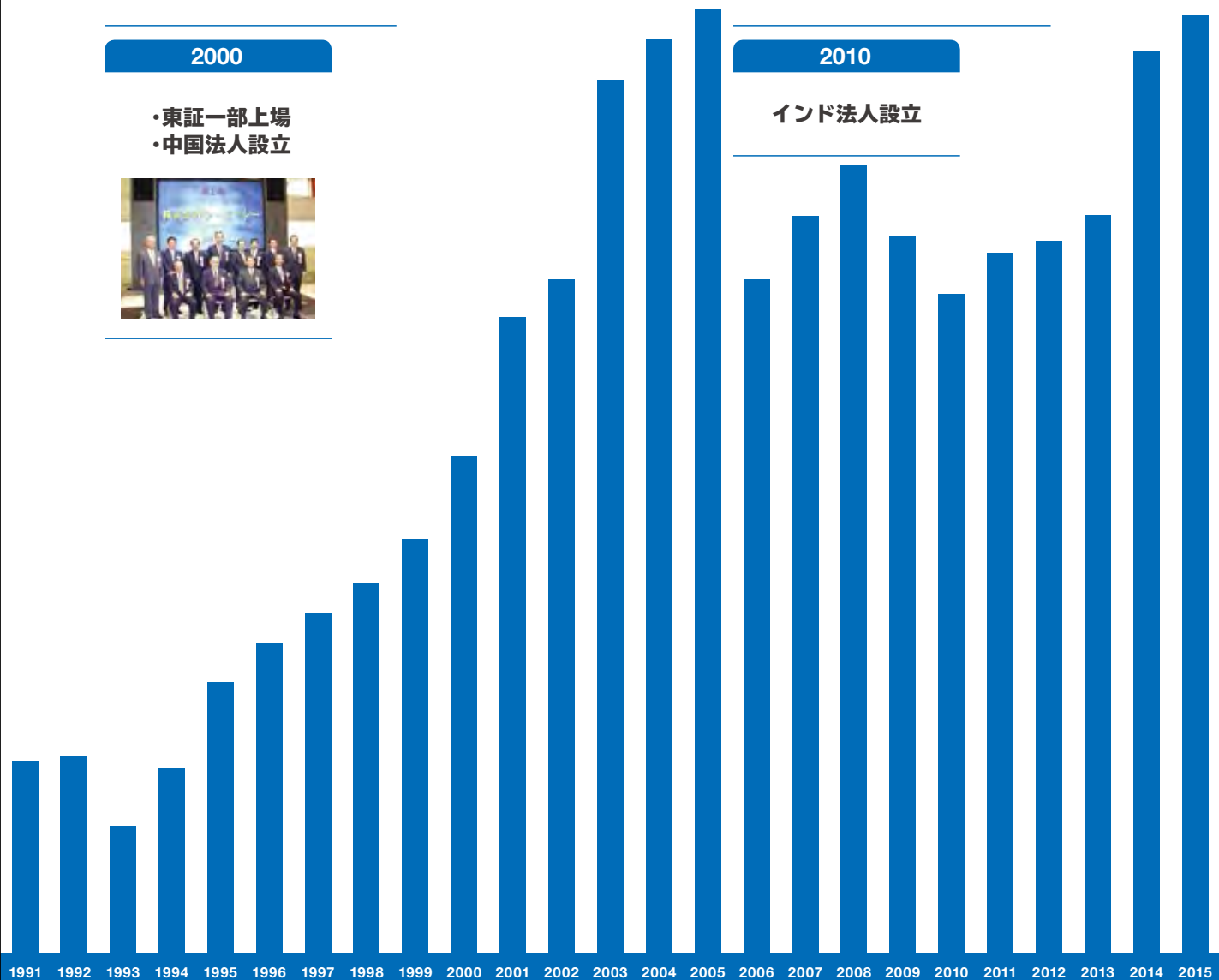
2012

・一般財団法人年金総合研究所  
設立を支援  
・CRO(医薬BTO)事業を会社分割

2010

インド法人設立

売上高  
**521**  
億円  
2015年12月期



転換期

拡大期

BPO/BTO進出期

海外本格展開

# CACグループ3つのポイント

CACグループを知って頂くために、私たちのユニークポイントを3つにまとめました。

ポイント

1

## 金融・信託・医薬に強いIT&ヘルスケアサービス企業

日本のソフトウェア業界の黎明期に設立された独立系のパイオニア

プライムコントラクタ(元請)としてユーザーに最適なシステムを開発・提供

大手信託銀行向け年金管理システム開発で高いシェア

医薬向けは、ITからCRO(医薬BTO)領域へ進出。近年はCROが成長エンジンに。

プライム契約比率

約 **90%**

※シーエーシーにおいて

CROの5年間成長率

**200%**

### CRO業務とは？



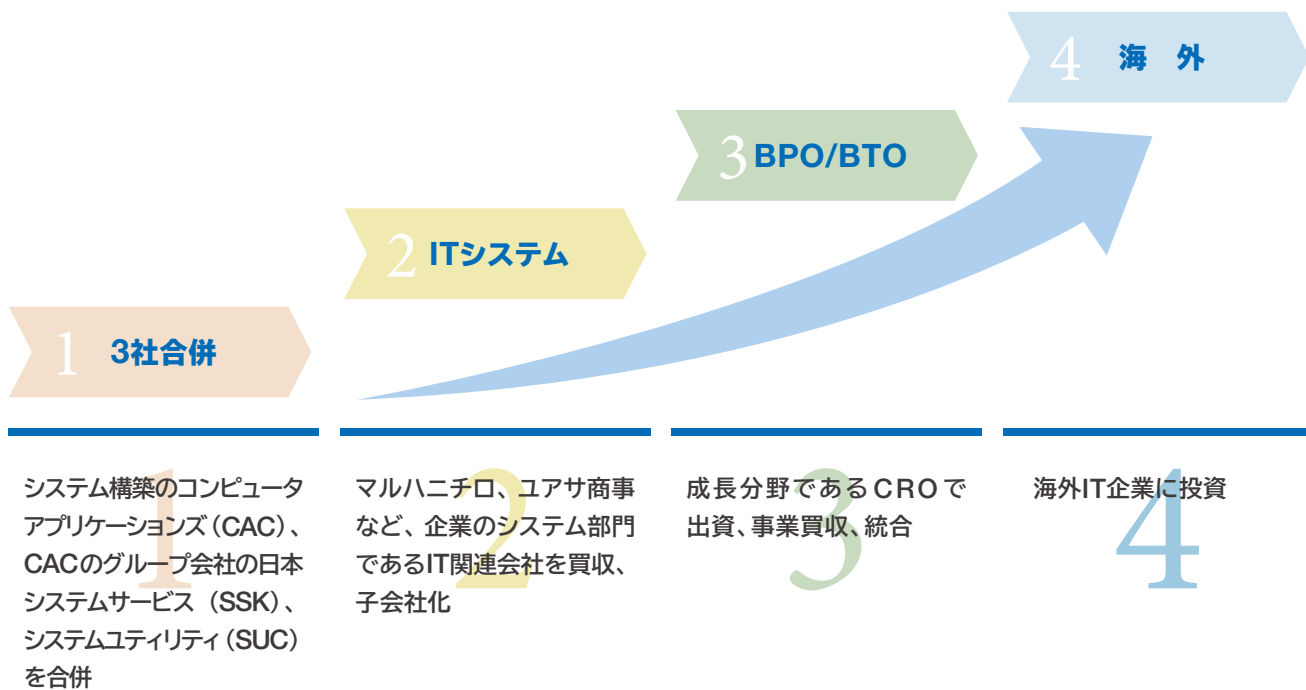
・安全性情報管理 ・モニタリング業務 ・データマネジメント/統計解析業務 など

CROとは、Contract Research Organizationの略です。

製薬企業が医薬品開発時に行う治験業務(臨床開発)や製造販売後の業務を受託・代行する業務および企業のことを言います。私たちCACグループは「安全性情報管理」「モニタリング」「データマネジメント/統計解析業務」などをはじめ、全てのCROソリューションを提供しています。CACグループでは、BPO/BTOサービスとして区分しています。

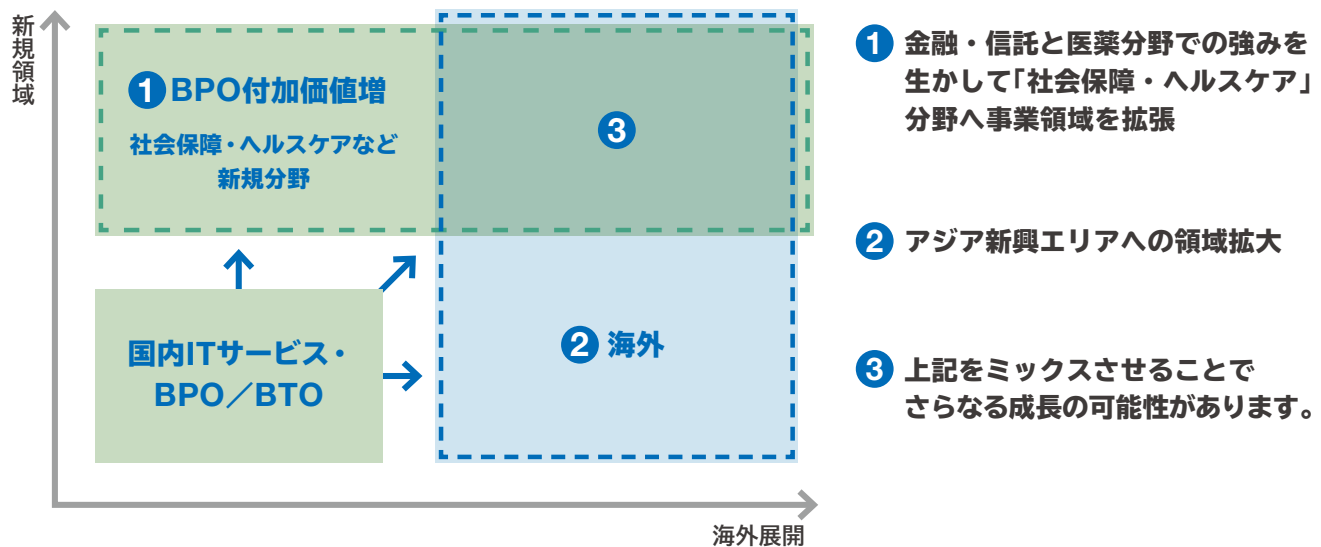
ポイント

## 2 早くからM&Aで成長



ポイント

## 3 海外と新規事業がフロンティア



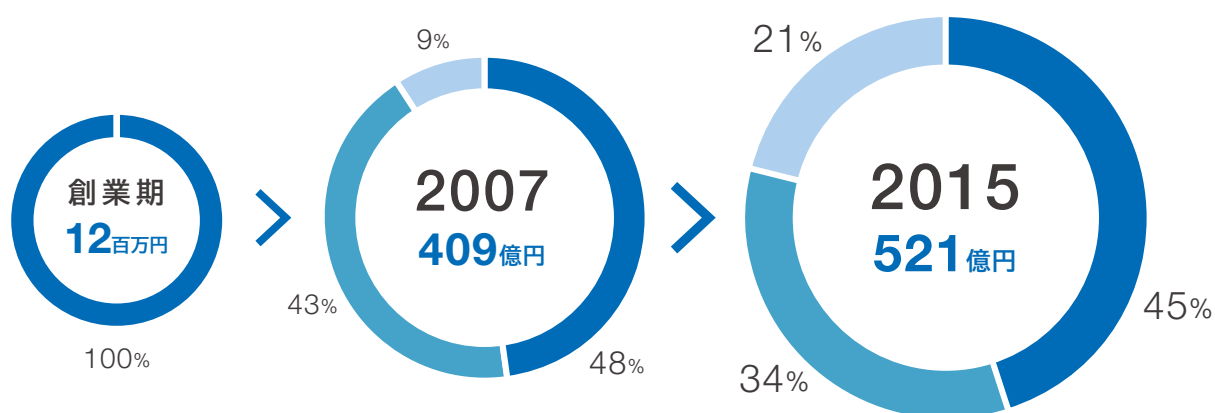
# 事業ポートフォリオを変化させながら、成長してきました。

## セグメント別売上高構成比

この50年で、セグメント構成比は大きく変化しました。システム構築専門でスタートしたCACグループですが、現在ではシステム構築は半分以下になりました。「運用管理」、「BPO/BTO」領域が増加し、セグメントポートフォリオがバランスされてきています。

※BPO/BTOセグメントは、主にCRO（医薬BTOサービス）を提供しています。

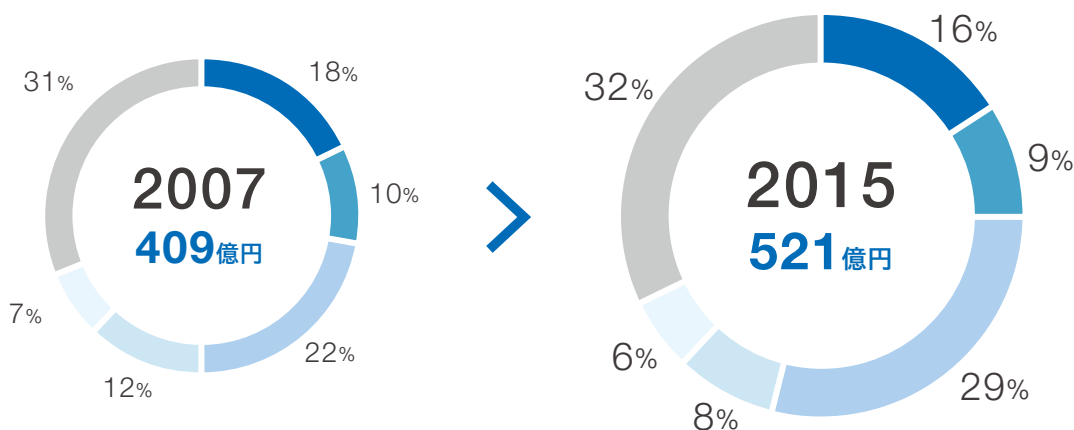
■構築 ■運用管理 ■BPO/BTO



## 業種別売上高構成比

顧客の業種別構成比も大きく変化してきています。CACグループが金融、信託、医薬に強いのは変わりありませんが、これらの中でも「医薬」領域が大きく伸びました。専門性が高く、参入障壁が比較的高い顧客領域で、当社グループの強みが発揮されていることが分かります。

■金融 ■信託 ■医薬 ■食品 ■製造 ■サービス他



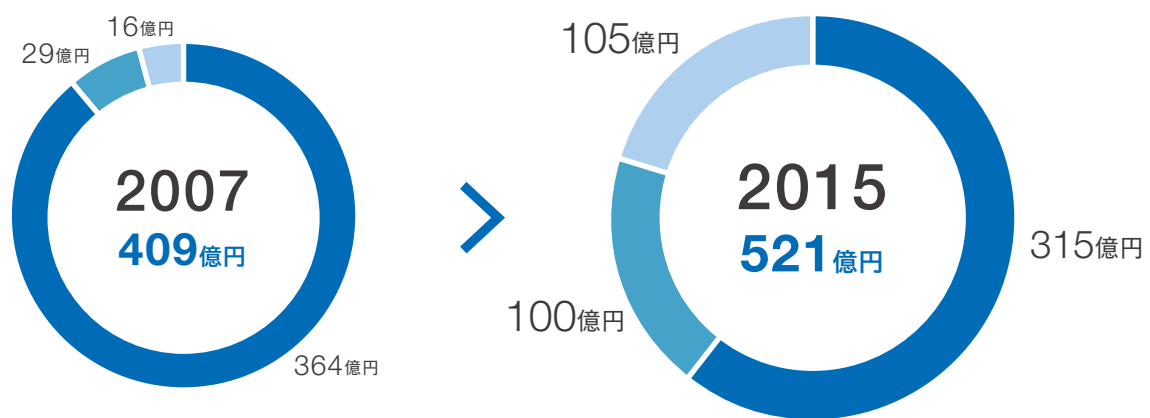


私たちCACグループは創業以来、お客様のニーズと時代の要請に応じていくためにDynamicに変化しながら成長してきました。業種の幅を広げると共に、国内から海外へ成長のフィールドも広げてきました。ここでは、長期に変化し続けてきたCACグループについてご説明します。

## グループ売上高分布

CACグループ内の売上高分布は、近年大きく変化しています。ITは、海外での売上高が大きく伸長しています。1990年頃から事業開始したCRO(医薬BTO)も順調に伸び、ITに次ぐ事業の柱となりました。

■国内IT ■CRO(医薬BTO) ■海外IT



※国内ITは人事BPOサービス含む

## 事業拡大の軌跡

1966年当時たった34人だった従業員は、50年の時を経て5,200人を超えるグループにまで成長しました。そのうち海外子会社の従業員が3,200人を超えています。今後も世界で戦う企業グループとして、挑戦し続けていきます。

	1966/創業時	2007年	2015/50周年
海外売上高比率	0%	4%	20%
グループ会社数 <sup>※1</sup>	1社	15社	27社
グループ従業員数	34人	1,881人	5,202人
(うち海外子会社従業員数 <sup>※2</sup> )	0人	203人	3,214人

※1 持分法適用会社は除く ※2 日本人も含む

# 国内外のM&Aにより 成長のスピードを加速させています。

海外

※点線枠のついている企業は出資・買収企業

## 中国進出

オフショアに加え、現地企業へのシステムソリューションサービスも開始

CAC上海

高達計算機技術  
(蘇州)

## 海外展開開始

他社に先駆けて現地法人を設立

CAC EUROPE

CAC AMERICA

## CRO分野拡充

CRO会社に出資・経営統合

モスインステイテュート

CACクリニック

## シーエーシーとして新たな出発

創業期に設立・出資した3社を1994年に合併

CAC  
システム構築

SSK  
システム運用

SUC  
ファシリティマネジメント

## ITサービス 事業拡大

アークシステム

CACオルビス  
(東洋ゴム工業)

創業

新たな出発  
シーエーシーとして

創業時からシステム構築サービスを展開するCAC、CACのグループ会社でアウトソーシング専門会社の日本システムサービス (SSK)、同じくグループ会社でファシリティマネジメントを行うシステムユティリティ (SUC)の3社が合併して、1994年シーエーシーが発足しました。

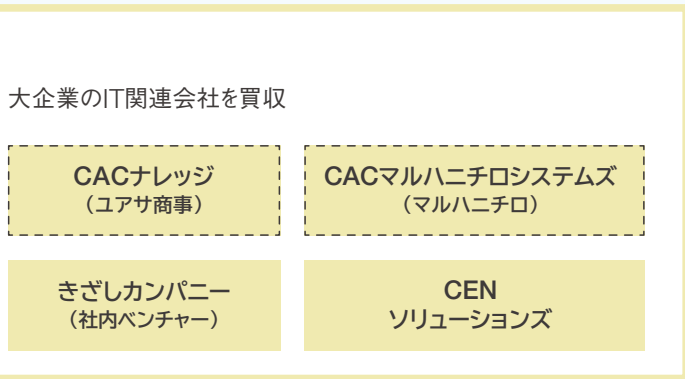
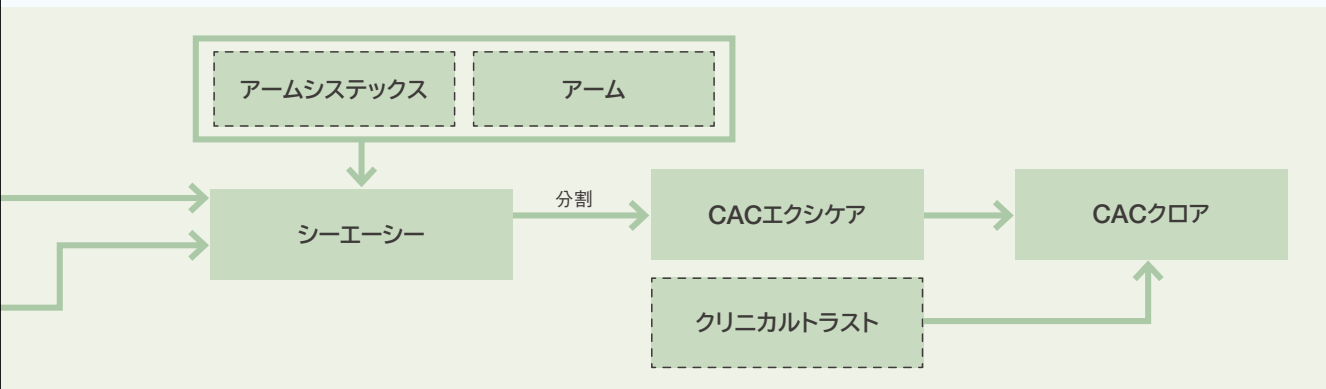
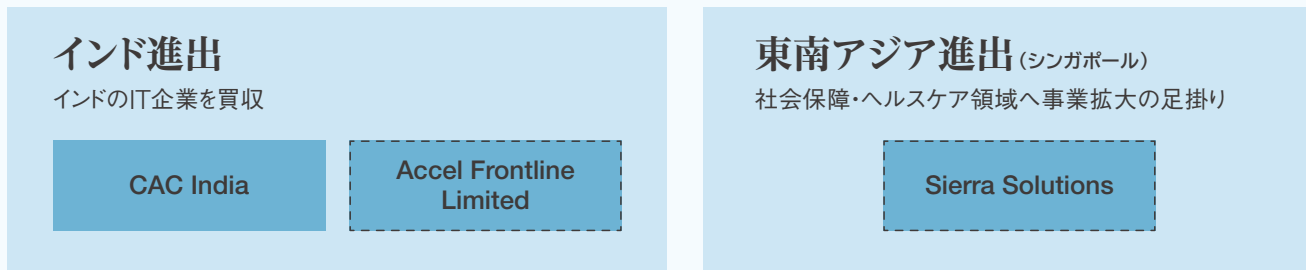
海外展開開始

顧客の海外進出に伴い、現地での顧客サポート需要に対応するため、1989年米国ニューヨークに現地法人 (CAC AMERICA) を設立、翌年には英国ロンドンに現地法人 (CAC EUROPE) を設立しました。

ITサービス事業拡大

顧客基盤獲得や事業拡大のため、2000年から2003年にかけてマルハニチロ、ユアサ商事、東洋ゴム工業といった大企業のIT関連会社をグループ化しました。また、きざしカンパニーが社内ベンチャー第1号として分離、独立しました。

私たちの成長戦略の一つは、積極的なM&Aです。より効率的で、より効果的なM&Aが私たちの成長を加速させます。異なった文化を融合させ、新しいステージに向かっていくことができるのは、私たちの強みかもしれません。



現在

**中国進出**

顧客企業の中国進出対応やオフショア開発のため、2000年にCAC上海を設立しました。2002年にはオフショア拠点の拡充を目的に高達計算機技術(蘇州)を子会社化しました。2015年には、中国2拠点で350名規模となり、現地企業向けビジネスにも注力しています。

**CRO分野拡充**

CRO (医薬BTOサービス) 拡大のため、クリニカルトラスト他数社を子会社化しました。シーエーシーへ機能集約後、CRO事業を会社分割し、CACエクシケアを設立しました。その後、クリニカルトラストとCACエクシケアが合併し、CACクローアが誕生しました。

**インド・東南アジア進出**

顧客企業のグローバル化に伴う海外での開発・運用サービス提供(デリバリー)体制構築のためCAC Indiaを設立、Accel Frontline Limitedを子会社化しました。2015年には医療機関向けにITサービスを提供しているシンガポールのSierra Solutionsを子会社化しました。